



川口けいすけの グリーンズ川越

61
since 2003

編集/発行 川越市議会議員 川口 啓介(無所属)
〒350-8601 川越市元町1-3-1 川越市役所6F 無所属議員控え室
TEL 070-6998-3687 FAX 049-227-3810 E-mail kawaguchi-keisuke@outlook.com

↑ メールアドレスが変わりました

6月議会 川口けいすけの一般質問

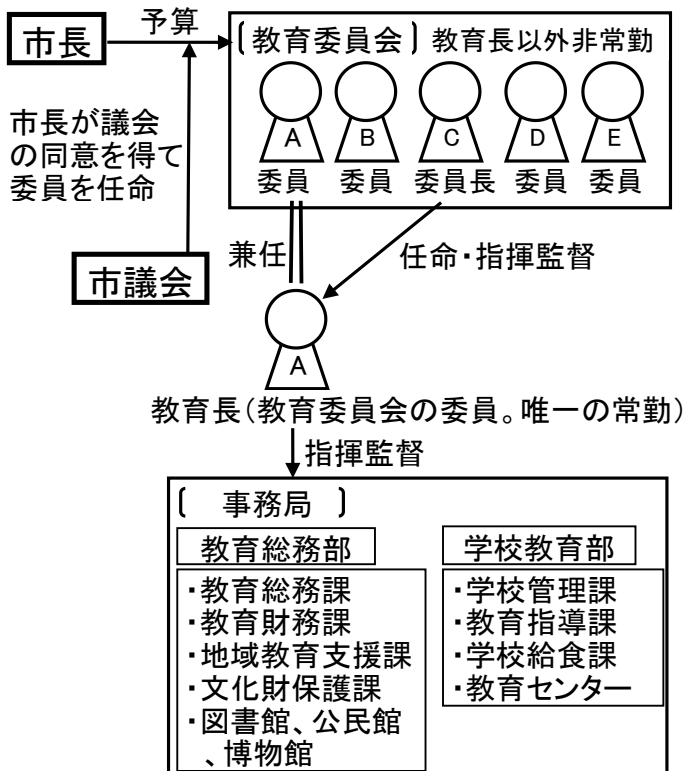
教育委員会の現状を問う!



国でも教育委員会制度に対して多くの問題点が指摘され、制度改革の議論が進められていますが、今回の一般質問では、文部科学省の「教育委員会の現状に関する調査」の調査結果を基に、現体制下ですぐに変えられる点を指摘することで、今の児童生徒に影響する教育行政の改善を求めました(詳細は議会報告会にて)。

★ 教育委員会の仕組み

教育委員会制度は、教育委員長(C)が主宰する会議で、教育行政における重要事項や基本方針を決定し、それに基づいて教育長(A)が具体的事務を執行する仕組み。下に図解。(議会報告会で掘下げます)



全国と同規模市と比べ少ない会議の開催

川越市は年13回前後の会議が開催されていますが、人口30万人～50万人の自治体では、年間18回～29回の会議を行っている自治体が54%と最も多く、30回以上開催している自治体も12%あります。全国との違いは、定期的に行う会議以外に行う臨時会の回数です。(1回の会議は概ね90分)



定例会だけでなく、委員長主体で会議開催を!

会議の議題を会議直前に知らされるシステム

川越市では、会議開催の1時間前に議題の概要説明を行っていますが、県や政令市などの大きな自治体では事前に勉強会が行われています。



答 教育総務部長 事前の勉強会検討へ。

会議開催の周知は1週間前と遅く、傍聴しにくい

全国的には前の会議が終われば次の会議日程を公表しており、すぐにできる改善点だと指摘しました。



答 " 部長 早く周知できるよう対応したい。

事業の点検評価委員が身内ともいえる退職教員中心

教育に関する事務の管理及び執行状況の点検評価を行うことは法律で決められています。退職教員の方が不適というわけではありませんが、評価の客観性を考えるなら退職教員中心の考え方を変える必要があるのではないのでしょうか。



答 " 部長 客観性を念頭に置き、教育課題に精通している人を中心にした
次のページへ続く→

学校独自の計画を実施できる予算がない

学校が主体的に教育活動を行えるよう、学校の裁量で予算執行できる予算措置を提言しました。各学校の状況に応じた教育行政を行うために、学校裁量の拡大の一環として必要と指摘しました。

答 学校教育部長 ↓ 指摘!

学校裁量予算は今後の検討課題